

第18回 運営推進会議資料

令和7年3月11日
デイサービスセンターみのり

1、運営推進会議開催について

1. 管理者の挨拶

2、運営推進会議構成員

3、利用登録状況

4、送迎時の自宅内介助や課題と問題点

5、レクリエーション実施状況と予定

6、研修・会議の実施報告等

(事故・ヒヤリハット苦情報告について)

(満足度アンケート結果)

7、評価及びご意見について

8、次回のご案内

9、閉会の挨拶

1) 第18デイサービスセンターみのり運営推進会議の開催について

日 時：令和7年3月11日 13:30～14:00

場 所：デイサービスセンターみのり

1. 管理者からの挨拶
2. 自己紹介

2) 【運営推進会議構成員出席者】

1. 大宅学区民生児童委員協議会：1名

2. 老人福祉員：1名

3. 利用者代表：1名

4. 大宅地域包括支援センター：1名

【デイサービスセンターみのり関係出席者】

1. 管理者：1名

3) 利用登録者概要

◆ご利用状況とご利用者の特徴

1. 前回と比較して登録者数及び登録状況共に大きな変化はありません
2. ご利用者の特徴として目立つのは、認知症状が進まれている方が増えています
3. 介護度に関係なく、自宅での対応が出来ない必要性が高い方が増えています

令和7年3月1日現在

登録者数	22名（現在92%の登録があり残り4枠の空きがあります。）
介護度別登録者数	要介護1（5名）要介護2（8名）要介護3（7名） 要介護4（0名）要介護5（0名） 要支援I（0名）要支援II（2名）
ご利用登録状況	月（10名）火（9名）水（9名）木（8名）金（10名）

前回令和6年9月1日（前回6ヶ月前の状況）

登録者数	22名（現在88%の登録があり残り6枠の空きがあります。）
介護度別登録者数	要介護1（7名）要介護2（6名）要介護3（7名） 要介護4（0名）要介護5（0名） 要支援I（1名）要支援II（1名）
ご利用登録状況	月（9名）火（8名）水（9名）木（9名）金（9名）

4) 送迎時の自宅内介助や課題と問題点

◆下記は事例の一部

1. ご家族の協力が得られない

- ・要件を連絡帳に記載していても読んで頂けない、読んでもやって頂けない
- ・ご家族が仕事などで忙しく対応が出来ないため、送り出しヘルパーの提案しても他人が家に入るのが嫌で拒否される。
- ・何度もお願いしても、工夫もされずに「本人が勝手にやるので無理」と言われる。

2. デイに行く準備が出来ていない

- ・お迎えに行くと着替えや準備が出来ていないため、職員がご本人に許可を頂きタスから着替えやタオルなどの準備を行う

3. 認知症状のため、ご家族がデイの準備をされていても後でどこかにしまったり無くなったりされる。

4. 送迎時に鍵を開けられない

- ・鍵ボックスがあれば良いが、ない場合はご本人に開けるように大きな声で何度も呼びかける。特に認知症の方の場合などは時間がかかる。
- ・帰り時に持ってこられた鍵が違っていたり、持ってくるのを忘れている

5. まつりとお食事中

- ・時間通りにお迎えに行くが特に慌てることもなくお食事をされている。

6. お迎えに行くと、便失禁されている

- ・職員 1 名をご利用者宅に残して、他の職員が別の送迎を回ってから再度お迎えに行く。

7. パジャマのままベッドで寝ている

- ・状況によって 6 と同じ対応や着替えを行う

8. お迎えに行くと家に居ない

- ・徘徊中で家の中や近所を搜索する。
- ・徘徊中でお迎え時に留守の為、しばらく近くを搜索していると、パトカーに乗せられて到着され、引き渡されたこともある。

9. ご家族は出勤されて、ご本人はベッドで寝ておられたが、意識がなく救急車を手配 救急車の到着を待ち職員 1 名を残して他の送迎を続けた。

5) 誕生日会・行事・レクリエーション

【誕生日会実施状況】

(9月3名) (10月3名) (11月2名) (12月0名) (1月2名) (2月0名)

- ・人気の誕生日ケーキを嬉しそうに食べておられました。
- ・記念撮影を行いお祝いのお言葉を書いた色紙に貼ってお渡しいたしました。
- ・皆さんで一緒に歌を歌ってお祝い致しました。
- ・今回も他のご利用者からのお祝いのお言葉を頂きました。
- ・お誕生日会は、感動で涙ぐまれる方もおられます。

【レクリエーション実施状況と予定】

◆ 週替わりで様々なレクリエーションを実施いたしました。

10月 風船玉入れ/運動会風レクリエーション/カレンダー作り/魚釣りゲーム

11月 ビヤポン/年賀状作成/【紅葉狩り】/すごろく

12月 カップインゴルフ/カレンダー作り/【忘年会】/回想（今年のニュース）

1月 【初詣】と坊主めくり/百人一首/福笑い/カジノゲーム

2月 ボール投げ鬼ゲーム/輪投げ/カレンダー作り/ジェスチャーゲーム

3月 テーブルテニス/箱の中身は何でしょう/みんなでカラオケ/風船バレー

※ 【 】は、行事や外出レクリエーション

6) 研修・会議の実施報告

【研修報告】

＜令和6年9月 法令遵守研修＞

1. 法令遵守規程の目的を理解する

＜令和6年9月 介護技術腰痛対策研修＞

1. 腰痛予防のポイント
2. トレーニング等の実践

＜令和6年10月 パワーハラスメント防止研修＞

1. 介護現場に多いハラスメントと対策

＜令和6年12月 リスクマネジメント委員会研修＞

1. 介護現場に多い事故
2. ヒヤリハット事例検討
3. マニュアル検討

＜7年1月 介護職員入浴介助研修＞

1. 手順や介助方法の基本手順を習得し共有できる

＜7年2月 キャリアアップ研修＞

1. 介護福祉士受験対策(人間と社会)

【ヒヤリハット・会議報告】

◆ ヒヤリハット・事故・苦情報告検討会議については継続して毎月実施

1. 再発防止や事故を起こさないために、ヒヤリハット等の報告を行い、毎月行われる定例会議で共有と検討を行っています。

2. 発生件数は、0件ではありませんが、大きく増えてもいません。

〈発生件数〉

9月：ヒヤリハット1件 事故0件 苦情0件

- ・四肢麻痺の方で、お迎え時に自宅の玄関から車椅子に移乗の際に膝オレでゆっくり座られた。

10月：ヒヤリハット2件 事故0件 苦情0件

- ・おやつ時間に、認知症の方が他のご利用者の器におやつを入れた。
 - ・隠し持ってきたパンを取り出して一口食べられた。
- (何度も持参しないようにお願いはしている。)

11月：ヒヤリハット2件 事故0件 苦情0件

- ・四肢麻痺の方で、お帰り時に外用の車いすから室内車椅子に移乗の際に膝オレでゆっくり座られた。
- (スロープや手すりなどの提案をしているが、邪魔になると拒否)
- ・着脱時にバランスを崩された為、職員が気付き支えたがゆっくり尻もちをつかれた。

12月：ヒヤリハット0件 事故0件 苦情0件

1月：ヒヤリハット1件 事故0件 苦情0件

- ・テーブルに置いてあるお茶をひっかけてこぼされた。

2月：ヒヤリハット1件 事故0件 苦情0件

- ・入浴中に湯船に浸かっておられた認知症の方が、急に立ち上がり足を滑らせ焦って手すりを掴もうとされたので介助した。

〈9月 アンケート集計結果〉

実施人数：男性2名 女性18 計20名(入院等の欠席者等を除く)

〔調査内容〕

	満足	普通	不満足	満足度
(%)				
1. ご利用内容	20名			100%
2. 食事内容	20名			100%
3. 送迎	20名			100%
4. 入浴	16名(4名入浴なし)			100%
5. 機能訓練	20名			100%
6. レクリエーション	20名			100%
7. 喫茶	19名(1名喫茶なし)			100%
8. 職員対応	20名			100%

◆喫茶と入浴に関しては、提供なしの方を除いて計算しています。

◆今回も、全ての項目で満足との結果でした。

1. 今回で7回連続での全てにおいて満足度100%でした。
2. 満足100%が継続出来ている要因として上げられる最も重要な事は、退職者がなく同じ職員がサービスを提供している。
3. サービスの対応や問題可決を迅速に行い、常に柔軟な対応が出来ていた。
4. ご利用者の個々の性格や個性などを職員全員が共有し把握出来ていた。
5. 今後も、常にご利用者の立場に立ったサービス提供を心掛ける。

※ いつもご協力ありがとうございます。

上記の運営推進会議資料をご覧いただき、ご評価及びご感想よろしくお願いい
たします。

<メモ>

(管理者) 送迎時の自宅内介助の問題点について事例の説明を行った。

(老人福祉員) 毎日のことなので色々なことがあるのだなあと思いました。

(大宅地域包括) 問題があるご家庭が増えているのでしょうか、職員に迷惑を掛けたら
いけないとか、他の利用者様に迷惑が掛かるとかいう気持ちでいるこ
とが普通じゃないかと思うのですが、そうではないのですね。

(老人福祉員) そんな時代なんでしょうか

(大宅地域包括) なんでもやってもらえると思っておられるのでしょうか、「介護して
くれる人」とひとくくりで見られている。

デイサービスという介護保険サービスではなく、ヘルパーもデイも
一緒になっているように感じます。

送迎時の自宅内介助は別料金にしてほしいですね。

(管理者) しかし、加算や別料金にするには、届け出や色々な基準やルールがあるので
実際は、難しくデイがサービスでやっているのが現状です。

(管理者) 送り出しヘルパーさんを利用されることもありますが、ヘルパーさんにも
能力や年齢差が有り、何も出来ていないこともあります。
そうなると、結局デイの職員がやっていることもあります。
また、ヘルパーさんを自宅に入れたくない方も少なくありません。

(大宅地域包括) 高齢のヘルパーさんを求める利用者さんもおられます、若いヘルパ
ーさんを求める利用者さんもおられます。

実際に、ヘルパーステーションで平均年齢が 60 歳を超えているところもあるようです。

(管理者) 色々ご意見ご感想をお聞かせいただき、ありがとうございました。

次回の第19回運営推進会議は、令和7年9月頃を予定しております。
今後もご協力宜しくお願ひ致します。

◆ 管理者より閉会の挨拶

・本日は、お忙しい中ご出席いただきありがとうございました。